

# 平成25年度 第1回岡山県急性心筋梗塞医療連携体制検討会議

日 時:平成25年5月27日(月)

19:00~20:30

場 所:ピュアリティまきび 「飛鳥」

## 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 題

#### (1) パス評価のためのアンケートについて

- ・ パス配付並びに届出状況について

#### (2) 今年度の予定について

- ・ 多職種を対象とした説明会について
- ・ 県民フォーラムについて

#### (3) ポスター、チラシ、ホームページ等による普及啓発について

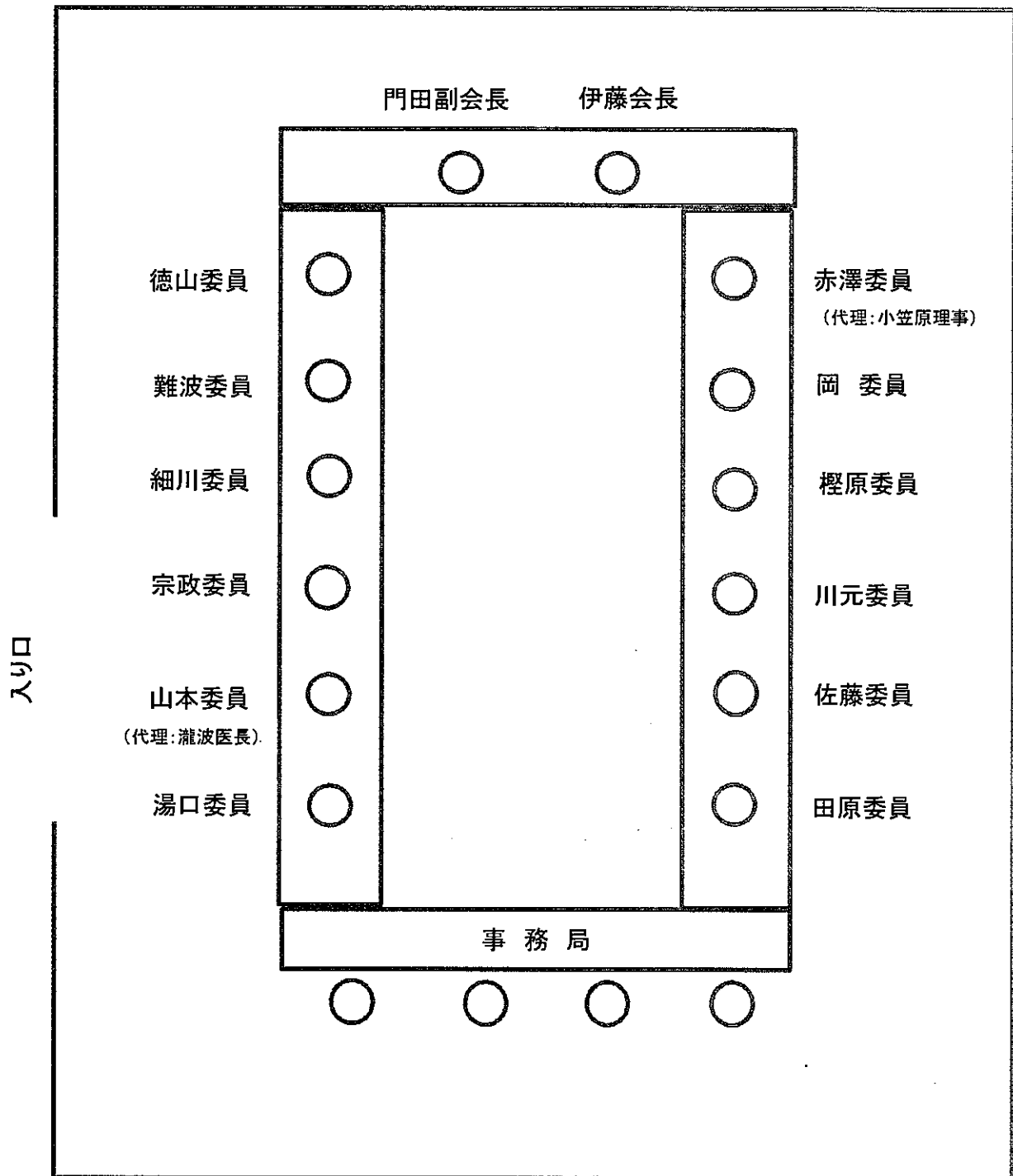
#### (4) その他

### 4 閉 会

# 平成25年度 第1回岡山県急性心筋梗塞医療連携体制検討会議 席表

日時:平成25年5月27日(月)19:00~20:30

場所:ピュアリティまきび 3階「飛鳥」



第1回岡山県急性心筋梗塞医療連携体制検討会議 出席者名簿

(委員)

所 属・職 名	氏 名	備 考
岡山県薬剤師会常務理事	小笠原 加 代	赤澤昌樹委員の代理
岡山大学病院 循環器内科 教授	伊 藤 浩	
津山中央病院 循環器科部長	岡 岳 文	
岡山県看護協会 常務	樫 原 美恵子	
倉敷中央病院心臓病センター 循環器内科 主任部長	門 田 一 繁	
川崎医科大学附属病院 循環器内科 医長	川 元 隆 弘	
総合病院岡山赤十字病院 循環器内科部長	佐 藤 哲 也	
日本健康運動指導士会 岡山県支部長	田 原 秀 二	
岡山県医師会 理事	道 明 道 弘	欠席
岡山県備北保健所 所長	徳 山 雅 之	
岡山県病院協会 理事	難 波 義 夫	
国立病院機構岡山医療センター 栄養管理室長	細 川 優	
国立病院機構岡山医療センター 循環器科医師	宗 政 充	
心臓病センター榊原病院 循環器内科医長	瀧 波 裕 之	山本桂三委員の代理
岡山県理学療法士会	湯 口 聡	

(五十音順)

(事務局)

所 属・職 名	氏 名	備 考
岡山県保健福祉部医療推進課 課長	則 安 俊 昭	
岡山県保健福祉部医療推進課 総括副参事	津 島 孝 志	
岡山県保健福祉部医療推進課 主任	土 橋 酉 紀	
岡山県保健福祉部医療推進課 副参事	富 田 辰 郎	

## 岡山県急性心筋梗塞医療連携体制検討会議設置要綱

### (目的)

第1条 岡山県保健医療計画に基づき、急性心筋梗塞の急性期・回復期・在宅等における継続的な診療や服薬、運動等の生活指導など、患者が安心できる生活を支援するため、心筋梗塞医療等に関わる多職種協働による医療提供体制を整備することを目的とした、岡山県急性心筋梗塞医療連携体制検討会議（以下「検討会議」という。）を設置する。

### (所掌事項)

第2条 検討会議は、急性心筋梗塞の医療に係る次の事項について協議する。

- (1) 地域連携クリティカルパスに関すること。
- (2) 疾病の経過等に応じて医療機関に求められる医療機能等の具体的な要件に関すること。
- (3) 連携の推進状況を把握するための指標（目標とする指標を含む。）に関すること。
- (4) その他急性心筋梗塞の医療推進に必要な事項。

### (組織)

第3条 検討会議は、委員17名以内で組織する。

2 委員は、医療関係者、消防関係者等で構成する。

### (会長及び副会長)

第4条 検討会議に、会長1名及び副会長1名を置き、委員の中から互選する。

2 会長は、検討会議を代表し、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし再任は妨げない。

### (会議)

第6条 検討会議の会議は、会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

### (部会)

第7条 検討会議は、必要に応じて、部会を設置することができる。

### (意見の聴取)

第8条 検討会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明を受け、又は意見を聴くことができる。

### (庶務)

第9条 検討会議の庶務は、岡山県保健福祉部医療推進課において処理する。

### (雑則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営等に関し必要な事項は、会長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成22年1月20日から施行する。

この要綱は、平成24年7月2日から施行する。



事 務 連 絡  
平成25年 月 日

急性心筋梗塞の治療に携わる医療機関の長 様

岡山県保健福祉部医療推進課  
疾病対策推進班長

「岡山県急性心筋梗塞医療連携パス」の届出依頼について

保健福祉行政の推進につきましては、平素より格別の御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

県では、急性心筋梗塞医療に関わる多職種協働による医療提供体制を整備することを目的に岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(以下「連携パス」という。)を作成し、本年度から運用を開始したところですが、今後の連携パスの運用向上のための評価を行うため、急性心筋梗塞の医療に携わる県内医療機関に連携パス参加の届出を依頼しているところです(別添「運用マニュアル」参照)。

評価の方法は現在検討中ですが、届出をいただいた医療機関を対象に、運用実績等の報告依頼(年1回程度)等を予定しています。

つきましては、この取組に御賛同いただけましたら、別添様式2「かかりつけ医療機関用届出用紙」をFAXにて返送いただきますようお願いいたします。

なお本届出は、今後連携パスの評価を行う際にのみ活用するとともに、評価結果は届出いただいた医療機関に還元いたしますことを申し添えます。

また、届出いただいた医療機関名は、岡山県医療推進課のホームページで公表させていただきます、連携を促進していくこととしておりますので、御了承の程お願いいたします。

岡山県保健福祉部医療推進課

[担当：富田]

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

Tel : 086-226-7321 Fax :086-224-2313

E-mail tatsuo\_tomita@pref.okayama.lg.jp

## 急性心筋梗塞医療連携パス届出医療機関

番号	医療圏	医療機関名	所在地	施設種別	公表	パス配布部数
1	県南東部	岡山医療生活協同組合 総合病院岡山協立病院	岡山市	病院	急・回・再	70
2		国立大学法人岡山大学 岡山大学病院	岡山市	病院	急・回・再	100
3		社会医療法人社団十全会 心臓病センター榊原病院	岡山市	病院	急・回・再	300
4		医療法人五尽会 岡山ハートクリニック	岡山市	診療所	急・回・再	70
5		独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	岡山市	病院	急・回	300
6		日本赤十字社岡山支部 総合病院岡山赤十字病院	岡山市	病院	急・回	150
7		社会福祉法人恩賜財団岡山済生会総合病院	岡山市	病院	急	150
8		独立行政法人労働者健康福祉機構 岡山労災病院	岡山市	病院	急	100
9		社会医療法人鴻仁会 岡山中央病院	岡山市	病院	回・再	
10		医療法人 岡村一心堂病院	岡山市	病院	回・再	
11		医療法人隆和会 畑クリニック	岡山市	診療所	回・再	
12		財団法人操風会 岡山リハビリテーション病院	岡山市	病院	再	
13		医療法人自由会 岡山光南病院	岡山市	病院	再	
14		医療法人成和会 粟井内科診療所	岡山市	診療所	再	
15		内科・循環器内科 氏平医院	岡山市	診療所	再	
16		医療法人 せとうちクリニック	岡山市	診療所	再	
17		医療法人清屋会 高屋クリニック	岡山市	診療所	再	
18		谷野内科循環器科クリニック	岡山市	診療所	再	
19		藤本循環器内科クリニック	岡山市	診療所	再	
20		総合病院 岡山市立市民病院	岡山市	病院		50
21		学校法人川崎学園 川崎医科大学附属川崎病院	岡山市	病院		20
22		医療法人創和会 重井医学研究所附属病院	岡山市	病院		
23		医療法人 岡田内科	岡山市	診療所		
24		医療法人一進会河合外科	岡山市	診療所		
25		辻クリニック	岡山市	診療所		
26		医療法人 深井医院	岡山市	診療所		
27		伏見医院	岡山市	診療所		
28		松本医院	岡山市	診療所		
29		ながい内科クリニック	岡山市	診療所		
30		医療法人社団恵誠会 大西病院	玉野市	病院	再	
31		医療法人 近藤医院	玉野市	診療所	再	
32		瀬戸内市立瀬戸内市民病院	瀬戸内市	病院	再	

番号	医療圏	医療機関名	所在地	施設種別	公表	パス配布部数	
33	県南東部	医療法人仁生会 長田医院	瀬戸内市	診療所	再		
34		備前市国民健康保険市立吉永病院	備前市	病院			
35	県南西部	学校法人川崎学園 川崎医科大学附属病院	倉敷市	病院	急	150	
36		公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	倉敷市	病院	急	300	
37		医療法人創和会 しげい病院	倉敷市	病院	回・再		
38		医療法人誠和会 倉敷記念病院	倉敷市	病院	再		
39		財団法人淳風会 倉敷第一病院	倉敷市	病院	再		
40		医療法人エム・ピー・エヌ 武田病院	倉敷市	病院	再		
41		医療法人和楽会 野上内科医院	倉敷市	診療所	再		
42		八王寺内科クリニック	倉敷市	診療所	再		
43		医療法人イマイクリニック	倉敷市	診療所			
44		医療法人行堂会 長野病院	総社市	病院			
45		医療法人健奉会 谷向内科	総社市	診療所			
46		笠岡市立市民病院	笠岡市	病院	回・再		
47		医療法人社団清和会 笠岡第一病院	笠岡市	病院		30	
48		高梁・新見	医療法人 慶真会 大杉病院	高梁市	病院		
49			医療法人社団思誠会 渡辺病院	新見市	病院	再	
50	社会医療法人哲西会 哲西町診療所		新見市	診療所	再		
51	真庭	医療法人社団井口会 総合病院落合病院	真庭市	病院	再		
52		社会医療法人緑荘会 金田病院	真庭市	病院	再		
53	津山・英田	財団法人津山慈風会 津山中央病院	津山市	病院	急	200	
54		財団法人津山慈風会 津山中央記念病院	津山市	病院			
55		津山東クリニック	津山市	診療所			
56		たまち内科クリニック	津山市	診療所			
57		中尾内科クリニック	津山市	診療所			
58		医療法人 さとう記念病院	勝央町	病院			

県医療推進課・疾病対策推進班 富田 あて FAX 086-224-2313

岡山県急性心筋梗塞医療連携パスアンケート調査票(急性期病院用)

医療機関名

所在地

電話番号

記入者

平成24年4月より、岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(以下「連携パス」)の運用が開始されました。このアンケートは、運用開始から〇〇ヶ月が経過した連携パスを今後よりよいものとしていくため、連携パスの届出をされた先生方のご意見をお聞かせいただきたく実施するものです。

1. 連携パスの運用実績について

※ 平成25年4月1日～平成25年〇月〇日の実績

問1. 貴病院の急性心筋梗塞による入院患者数をご記入ください。 \_\_\_\_\_人

問2. 貴病院で連携パスの利用がありましたか。

1. 有
2. 無

問3. 問2で「1 有」を選択した方にお聞きします。

貴病院における連携パスの利用件数をご記入ください。 \_\_\_\_\_件

問4. 他医療機関(かかりつけ医療機関等)への紹介件数をご記入ください。 \_\_\_\_\_件

問5. 連携パスを中止したケースがありましたか。

1. 有
2. 無

問6. 問5で「1 有」を選択した方にお聞きします。

中止となった連携パスの件数をご記入ください。 \_\_\_\_\_件

中止となった理由をお聞かせください。

1. 患者が死亡した
2. 患者急変などで、継続使用が困難となった
3. その他

( )



**2. 連携パスの運用について**

問1. 連携パスが運用開始されたことによって、患者さんの紹介・逆紹介がスムーズになったと感じられま

1. 感じる
2. どちらでもない
3. 感じない

問2. 問1で「1. 感じる」を選択された方にお聞きします。

そのように感じられた理由等をご記入ください。

理由等



問3. 問1で「2. どちらでもない」又は「3. 感じない」を選択された方にお聞きします。

そのように感じられた理由等をご記入ください。

理由等



問4. 問1で「2. どちらでもない」又は「3. 感じない」を選択された方にお聞きします。

スムーズにするためには、今後、連携パスをどのように運用していけばよいでしょうか。



### 3. 連携先医療機関について

問1. 運用したパスの連携先医療機関の状況についてお聞きします

1. すべて患者さんのかかりつけ医療機関と連携した
2. かかりつけ医療機関以外と連携した

問2. 問1で「2. かかりつけ医療機関以外と連携した」を選択された方にお聞きします。  
どのような基準で連携先医療機関を選ばれましたか。

1. 患者さんのご希望
2. 患者さんのご住所との距離の近さ
3. その他



4. 連携パスを使用された患者さんについて

問1. 連携パス適用患者さんの、連携パスへの理解についてはどのように感じられましたか。

1. 十分に理解されているように感じた
2. あまり理解されていないように感じた

問2. 問1で「1. 十分に理解されているように感じた」を選択された方にお聞きします。  
理解していただくために、何か工夫等されたことがあればご記入ください。



問3. 問2で「2. あまり理解されていないように感じた」を選択された方にお聞きします。  
どのような点で理解されていなかったでしょうか。



5. パス様式について

問1. 連携パスの情報量は十分でしょうか。

1. 十分である
2. 不足している

問2. 問1で「2 不足している」を選択された方にお聞きします。  
不足している情報と、その情報が必要な理由をご記入ください。



問3. パス様式について、情報量も含めお気づきの点がございましたら自由にご記入ください。



ご協力ありがとうございました。

県医療推進課・疾病対策推進班 富田 あて FAX 086-224-2313

岡山県急性心筋梗塞医療連携パスアンケート調査票(かかりつけ医療機関用)

医療機関名

所在地

電話番号

記入者

平成24年4月より、岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(以下「連携パス」)の運用が開始されました。このアンケートは、運用開始から〇〇ヶ月が経過した連携パスを今後よりよいものとしていくため、連携パスの届出をされた先生方のご意見をお聞かせいただきたく実施するものです。

1. 連携パスの運用実績について

※ 平成25年4月1日～平成25年〇月〇日の実績

問1. 貴医療機関で連携パスの利用がありましたか。

1. 有
2. 無

問2. 問1で「1 有」を選択した方にお聞きます。

貴医療施設で利用した連携パスの件数をご記入ください。

\_\_\_\_\_件

問3. 連携パスを中止したケースがありましたか。

1. 有
2. 無

問4. 問3で「1 有」を選択した方にお聞きます。

中止となった連携パスの件数をご記入ください。

\_\_\_\_\_件

中止となった理由をご記入ください。

1. 患者が死亡した
2. 患者急変などで、継続使用が困難となった
3. その他

理由等

( )

## 2. 連携パスの運用について

問1. 連携パスが運用開始されたことによって、患者さんの紹介・逆紹介がスムーズになったと感じられますか

1. 感じる
2. どちらでもない
3. 感じない

問2. 問1で「1. 感じる」を選択された方にお聞きします。

そのように感じられた理由等をご記入ください。

理由等



問3. 問1で「2. どちらでもない」又は「3. 感じない」を選択された方にお聞きします。


そのように感じられた理由等をご記入ください。

理由等



問4. 問1で「2. どちらでもない」又は「3. 感じない」を選択された方にお聞きします。

スムーズにするためには、今後、連携パスをどのように運用していけばよいでしょうか。



3. 連携パスを使用された患者さんについて

問1. 連携パスを使用された患者さんは、もともとかかりつけでおられた患者さんでしたか。

1. かかりつけの患者さんであった
2. かかりつけでなく、初めての患者さんであった

問2. 連携パス適用患者さんの、連携パスへの理解についてはどのように感じられましたか。

1. 十分に理解されているように感じた
2. あまり理解されていないように感じた

問3. 問2で「1. 十分に理解されているように感じた」を選択された方にお聞きます。

理解していただくために、何か工夫等されたことがあればご記入ください。



問4. 問2で「2. あまり理解されていないように感じた」を選択された方にお聞きます。

どのような点で理解されていなかったでしょうか。



#### 4. パス様式について

問1. 連携パスの情報量は十分でしょうか。

1. 十分である
2. 不足している

問2. 問1で「2 不足している」を選択された方にお聞きします。

不足している情報と、その情報が必要な理由をご記入ください。



問3. パス様式について、情報量も含めお気づきの点がございましたら自由にご記入ください。



ご協力ありがとうございました。



平成25年度 岡山県急性心筋梗塞医療連携検討会議関連事業計画（案）

	内 容
5月	<b>第1回検討会議の開催（5月27日）</b>
6月	① パス評価のためのアンケートについて ② 今年度の予定について ③ ポスター、チラシ、ホームページ等による普及啓発について 等
7月	(6月下旬～7月にかけて) <b>多職種を対象とした説明会の開催（備前、備中、美作）</b> ① 急性心筋梗塞の医療について ② 岡山県急性心筋梗塞医療連携パスの運用について
8月	<ポスター、チラシ等の印刷>
9月	
10月	<b>第2回検討会議の開催</b> ① パス運用開始後の中間検討について ② パス評価のための報告様式等の決定 ③ 県民フォーラムの開催について 等
11月	(10月頃) <b>心臓病患者ウォーキング（仮）の開催（備前）</b>  (11月10日) <b>県民フォーラム（仮）の開催</b>
12月	① 心筋梗塞の治療について ② 心臓リハビリテーションについて ③ パスを活用した心臓リハビリテーションの普及啓発 等
1月	<パス増刷>
2月	
3月	○届出医療機関に運用実績等の報告依頼 ↓
(H26年度) 5月頃	(実績とりまとめ、分析) ↓ <b>第1回検討会議の開催</b> ① パス運用評価について ② 平成26年度の活動内容について 等

## 多職種を対象とした岡山県急性心筋梗塞医療連携パス説明会概要

**【目的】** 岡山県では、心筋梗塞患者の療養生活を支援するため、心筋梗塞医療等に関わる多職種が、急性期・回復期・在宅等における継続的な診療や服薬、運動等の生活指導といった治療計画をチームとして共有するツールとして、「岡山県急性心筋梗塞医療連携パス」（以下「連携パス」という。）を作成した。

については、急性心筋梗塞医療に携わる多職種の関係者を対象とした説明会を開催し、連携パスの普及促進を通じて心臓リハビリテーションの重要性についての啓発を行う。

### 【対象者】

- ・ 岡山県保健医療計画に基づき、届出により県が公表している急性期・回復期・再発予防の医療機能を担う医療機関（医師、看護師、事務系職員等）
- ・ 連携パスの運用に携わる医療機関（医師、看護師、事務系職員等）
- ・ 急性心筋梗塞医療に携わる次の団体の関係者

岡山県医師会、岡山県病院協会、岡山県薬剤師会、岡山県看護協会、岡山県栄養士会、岡山県理学療法士会、岡山県健康運動指導士会、保健所、市町村 等

### 【日時】 6月下旬～7月

<備前地区>	平成25年6月26日（水）	19:00～20:30
<美作地区>	平成25年7月3日（水）	19:00～20:30
<備中地区>	平成25年7月23日（火）	19:00～20:30

### 【場所】 参加見込人数 各200名程度

<備前地区>	ピュアリティまきび「孔雀」
<美作地区>	津山慈風会記念ホール
<備中地区>	マービーふれあいセンター「さつきホール」

### 【概要】

時刻	時間 (分)	項目	講師等	備考
19:00	10	開会 あいさつ	会長 伊藤 浩 先生	
19:10	70	(1)急性心筋梗塞の医療について  (2)岡山県急性心筋梗塞医療連携パスの運用について  ※質疑応答含む	岡山県急性心筋梗塞医療連携 検討会議  〔会長：伊藤 浩 先生 副会長：門田 一繁 先生 ワーキンググループ座長 岡 岳文 先生〕	・急性心筋梗塞医療の現状や方向性  ・連携パスを用いた多職種協働による医療連携体制の構築
20:20	5	依頼事項等	保健福祉部医療推進課	・協力依頼等
20:25	5	その他意見交換等		・意見交換等
20:30		閉会		

## 県民フォーラムの概要(案)

- 開催日：平成25年11月10日(日) 2時間程度
- 開催場所：備中地区
  - (候補) 倉敷市民会館 1,979席
  - マービーふれあいセンター「竹ホール」 976席
- 開催主旨：

急性心筋梗塞の治療は、「心臓リハビリテーション」を行なうことで再発を防止することができる。

フォーラムでは、県民や急性心筋梗塞の治療に携わる多職種の関係者に「心臓リハビリテーション」の重要性を啓発するとともに、それを切れ目なく継続するためのツールとして「安心ハート手帳」を紹介する。
- 対象者：

県民  
急性心筋梗塞の治療に携わる多職種の関係者 等
- その他：

ケーブルテレビに撮影依頼する予定
- 概要

あいさつ	( )	10分程度
講演1	(演者： 座長： )	20分程度
講演2	(演者： 座長： )	20分程度
講演3	(演者： 座長： )	20分程度
-----		
	休 憩	10分程度
多職種によるパネルディスカッション	( )	20分程度
質疑応答		20分程度

## 「心臓リハビリテーション」をご存じですか？

心臓病の患者さんが1日も早く快適な社会生活や家庭生活に戻り、さらに再発を予防するための総合治療戦略。

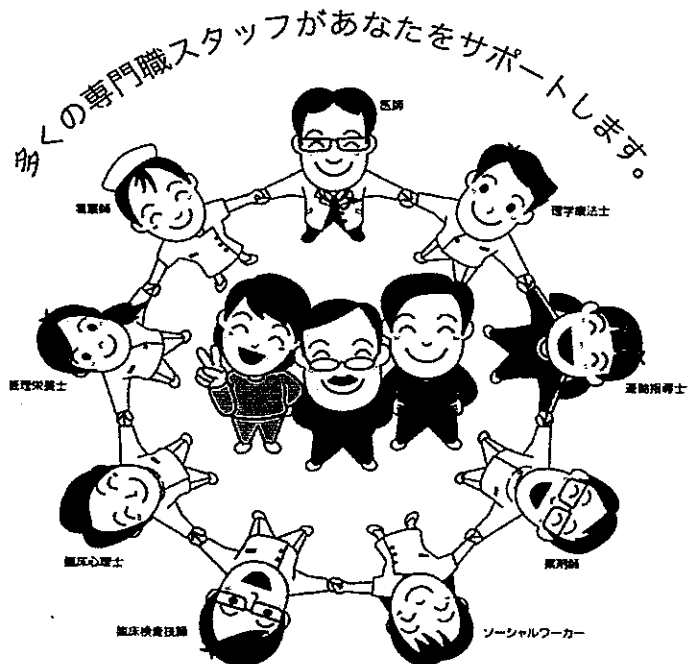
### ○ 心臓リハビリテーションとは？

医師・看護師・理学療法士・健康運動指導士・心臓リハビリテーション指導士・管理栄養士・薬剤師・臨床心理士・ソーシャルワーカー・検査技師などの多職種がチームを組んで、運動療法・食事療法・禁煙指導・教育及びカウンセリング等を行い、患者さんの自立と生活の向上を援助するものです。

### ○ 「安心ハート手帳(急性心筋梗塞医療連携パス)」

「安心ハート手帳」は「あなた」を中心に、医療機関や運動施設などが、急性心筋梗塞の治療内容や目標、スケジュールを共有することで、切れ目のない、質の高い「心臓リハビリテーション」を継続するためのツールです。

医療機関を受診するときや運動施設に参加するとき、薬局でお薬をもらうとき、その他入院時や緊急の場合などはこの手帳をご持参し、医師や担当者におみせください。



## 岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(安心ハート手帳)

～多職種連携により急性心筋梗塞治療を行うしくみ～

当院は、「岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(安心ハート手帳)」の取り組みに参加しています。

### ○ 安心ハート手帳とは？

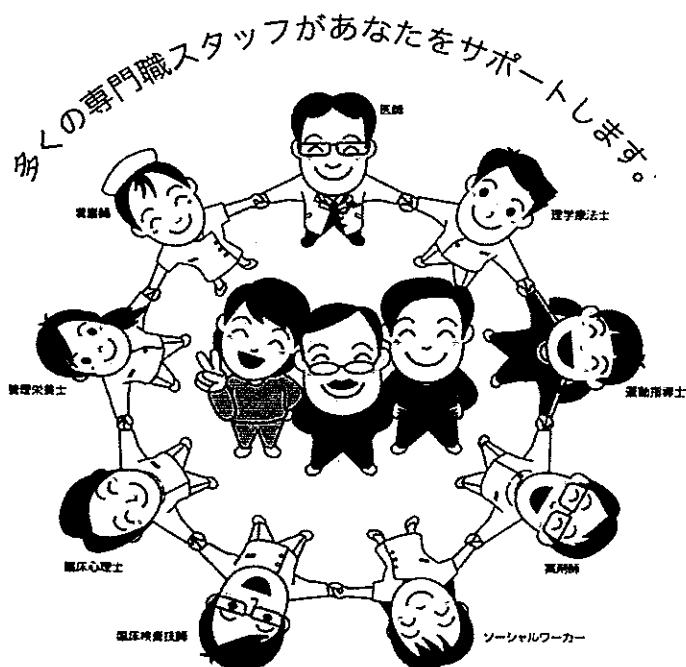
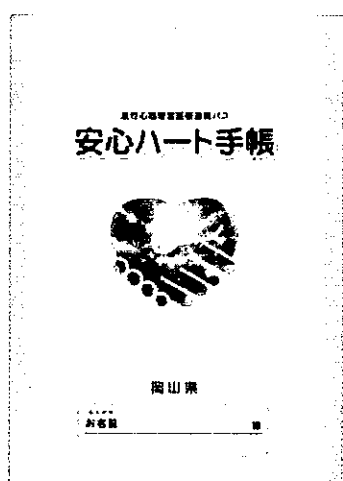
「安心ハート手帳」(急性心筋梗塞医療連携パス)は、「あなた」を中心に、カテーテル治療を行った急性期病院とかかりつけ医療機関や運動施設などの多職種が連携することで、治療の内容や目標、スケジュールを共有して、切れ目のない、質の高い医療を提供するツールです。

### ○ 安心ハート手帳の対象は？

急性心筋梗塞の患者さんです。

### ○ 使い方を教えて？

医療機関を受診する時や運動施設に参加する時、薬局でお薬をもらう時、その他入院時や緊急の場合などはこの手帳をご持参し、医師や担当者にお見せください。



<a href="#">岡山県ホーム</a>	<a href="#">くらし・環境・観光</a>	<a href="#">健康・福祉</a>	<a href="#">教育・文化</a>	<a href="#">しごと・産業</a>
<a href="#">社会基盤</a>	<a href="#">県政情報</a>			

## ☆「岡山県の急性心筋梗塞医療連携パス(安心ハート手帳)」について

2013年4月17日更新 / 医療推進課

### ☆「岡山県の急性心筋梗塞医療連携クリティカルパス(安心ハート手帳)」を作成しました☆

岡山県では、県民の方々に安心して良質な医療を提供できる体制づくりを目指して、急性心筋梗塞の医療連携の推進を図っています。

患者さんの病気の回復過程に応じて、急性期・回復期・再発予防における急性心筋梗塞の治療に必要な情報を切れ目なく共有するためのツールとして『岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(安心ハート手帳)』を作成しました。

運用の方法等は『運用マニュアル』でご確認ください。

急性期病院・かかりつけ医療機関・薬局・運動施設等において、岡山県急性心筋梗塞医療連携パス(「安心ハート手帳」)及び「冠動脈疾患～上手につきあうために～」とあわせてご活用ください。

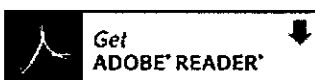
[岡山県急性心筋梗塞医療連携パス\(安心ハート手帳\) \[PDFファイル/8.38MB\]](#)

[冠動脈疾患～上手につきあうために～ \[PDFファイル/38.18MB\]](#)

[岡山県の急性心筋梗塞医療連携パス\(安心ハート手帳\)の運用マニュアル \[PDFファイル/145KB\]](#)

[様式1 連携パス届出用紙\(急性期・回復期医療機関用\) \[PDFファイル/95KB\]](#)

[様式2 連携パス届出用紙\(かかりつけ医療機関用\) \[PDFファイル/88KB\]](#)



Pdf形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。

Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)

### お問い合わせ

#### お問い合わせ課室

※このページに関するお問い合わせについては、医療推進課までお願いします。